



兵庫
県立
大学
先端
医療
工学
研究所

第14回 医療工学連携セミナー

令和6年 7/3 (水) 18:00 ~ 19:00

会場：研究所およびオンライン開催 (ZOOM)

「適応課題」に立ち向かうための 医療安全管理者間の連携を考える

講師 **辰巳 陽一先生**

近畿大学医学部血液膠・原病内科教授
近畿大学病院 安全対策センター医療安全対策部教授



申し込み



7/1締切
定員：研究所50名
オンライン200名

講演
内容

医療安全管理では、自施設の医療の安全性を確保を求められるものの、その過程で自らの対応の是非については常に不安が付きまとう。そもそも、医療安全に関する対策には、常に決まった正解があるわけではなく、職種間、施設間でその多様性は大きく、正解が見えない中、担当者の不安は膨れ上がっていく。このような課題は、生まれながらの価値観だけでは解決困難で、ロナルド・A・ハイフェッツは、このような課題を「適応課題」と呼んだ。既存の知識・技術で解決できる「技術的問題」に対し、医療安全のような「適応課題」は、自らの考え方や周囲との関係性が変わらない限り解決できない問題であり、適応課題を技術的問題で解決しようとするとうねりを生じる。また、正解が分からない「適応課題」に対応するためには、多様性の存在は欠かせないが、組織に心理的安全性がなければ、多様性は障壁と姿を変える。今回は、皆様と「適応課題」に打ち勝つ術について考えてみたいと思います。

プロフィール

辰巳 陽一

学歴：

1978年3月 私立淳心学院高等学校卒業
1978年4月 近畿大学医学部入学
1984年3月 近畿大学医学部卒業
1986年4月 近畿大学医学部大学院入学
1986年6月～1990年6月
大阪大学医学部バイオメディカルセンター
腫瘍発生学教室
大学院国内留学 専攻“胸腺T細胞の分化機構”
1990年3月 近畿大学医学部大学院卒業

職歴：

1984年6月～1985年6月 近畿大学医学部第三内科（現血液・膠原病内科）
1985年6月～1986年6月 阪和泉北病院内科
1986年6月～1990年6月 大阪大学医学部バイオメディカルセンター腫瘍発生学教室
1990年6月～1994年6月 シカゴ大学病理免疫学部門
1994年6月～1998年6月 近畿大学医学部血液内科 助手
1998年6月～2008年1月 近畿大学医学部血液内科 講師
2004年4月～2007年1月 近畿大学医学部附属病院医療安全対策室副室長
2007年1月～2011年4月 近畿大学医学部血液内科准教授、
近畿大学医学部附属病院医療安全対策室室長
2011年4月 近畿大学医学部附属病院安全管理部教授
近畿大学医学部血液内科教授
2018年10月1日 近畿大学医学部附属病院病院長補佐

日本内科学会認定医、日本血液学会専門医、日本血液学会指導医、日本臨床腫瘍学会専門医、日本移植学会専門医、日本血液学会・日本内科学会地方会評議委員

主催：兵庫県立大学先端医療工学研究所

共催：神戸リサーチコンプレックス協議会・日本医工ものづくりコモンズ・兵庫県立はりま姫路総合医療センター

参加受付フォーム：https://zoom.us/webinar/register/WN_vuUw6iF5RJCXdCoHZALfkW

ご不明な点がございましたら、兵庫県立大学先端医療工学研究所事務局 (info@ame.u-hyogo.ac.jp) までご連絡ください。

兵庫県立大学
先端医療工学研究所

〒670-0836 姫路市神屋町3丁目264番地 兵庫県立はりま姫路総合医療センター教育研修棟3階

TEL：079-280-1248 FAX：079-280-1247 Mail：info@ame.u-hyogo.ac.jp WEB：<https://www.ame.u-hyogo.ac.jp>